

静大発“ふじのくに”創生プラン



成長産業振興と産業の多極化に対応する 提案＋行動型人材の育成

“ふじのくに”静岡県の現状

(静岡県経済産業ビジョン2014～2017より)

- 課題1. リーマン・ショック以降の回復が鈍い
← 輸出型産業の海外移転による生産力低下
- 課題2. 内需型産業(卸売・小売業、サービス業)の割合が低い

- 資源1. 日本有数の製造業の集積
資源2. 多彩で高品質な農林水産物
資源3. 交通・物流ネットワークの充実
資源4. 富士山などの地域資源

社会情勢の変化

製造業における国内拠点マザー工場化
訪日外国人の増加
高齢化による医療・健康産業の需要拡大 etc.

高い技術力を活用し、成長産業を振興
ex. 医療・健康、光応用、次世代自動車等

ふじのくにブランドの推進、高付加価値化
と海外展開も含めた販路拡大

(静岡県総合計画後期アクションプラン)

- ・就業力育成支援事業(H22-26)
- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業(H24-)
- ・ターゲットアジア人材育成～アジア・ブリッジ・プログラム(国立大学強化推進事業 H25-)
- ・学院、全学教育基盤機構設置(教育組織見直し、マネジメント強化 H27)

静岡大学の教育改革

地域が求める人材像：
静岡県の優位性や地域資源の豊かさに甘んじることなく、それらを活用する発想と行動力を持って、新たな富を生み出せる人材

1. 地域に根付いた人生設計を考える
キャリアデザイン科目(地域志向科目)
2. 地域ニーズ反映型教育(地域創造学環)
3. ものづくり過程の一貫教育
(大学院「産業イノベーションコース」)
4. 職能型インターンシップ
5. フューチャーセッション
(地域の人々との未来志向の議論)

県内4国公立
大学・高専*

*静岡県大、静岡文芸大、
浜松医大、沼津高専

3都県の大学

東海大
愛知学院大
電気通信大

事業協働機関支援内容

1. 大学、高専への講師派遣
2. 人材需給、採用動向調査
3. インターンシップ受入れ拡充と
実施支援
4. 産業創出志向型共同研究事業
5. 企業と学生のマッチング強化

静岡県
静岡市、浜松市
ほか県内市町

県内地銀・信金
ほか県内企業

経済団体、財団、
メディア等

多極的な産
業構造へ
連携

事業目標(平成31年度)

- 目標1. 静岡県内就職率: 45%(H26年度実績) ⇒ 55%
(県内大学卒業＋県出身県外大学卒業)
- 目標2. 静岡県における雇用創出:
健康産業等拡大、中小企業マッチング強化により、500人(期間中累積)
- 目標3. インターンシップ参加学生数: 319人(H26年度実績) ⇒ 650人